


所要額調書記入方法 ※必ずお読みください

☆見守り機器導入に伴う通信環境整備を導入する場合は ICTの個票に記入してください

①所要額調書（総表）には右上**法人名だけ**を記入してください。




令和 年度 介護テクノロジー定着支援事業補助金 所要額調書（総表）（ICT）							
							法人名
事業所 No.	介護保険事業者番号	事業所名	導入事業所所在地	サービス種別	過年度の補助金交付額	職員数	補助申請額
1	0	0	0	0	0	0	0

②1法人で10事業所以上申請する場合は**11事業所目から新しいエクセル**を使い記入してください。

③個票1～10に記入した事項が総表に反映されます。

個票を記入すると



総表に反映

事業所 No	介護保険事業者番号	事業所名	導入事業所所在地	サービス種別	過年度の補助金交付額	職員数
※1				※2リストから選択	※3	※4リストから選択
1	120000000000	特別養護老人ホーム△△△	千葉県〇〇市△△1-1-1	510_介護老人福祉施設		31人以上
		導入する機器名等		補助対象経費	補助対象経費	
		種類 ※5 リストから選択	製品名	台数 ※6	(単価) ※7	合計A
1		①介護ソフト(更新、改修も含む)	◆ソフト		1,000,000	

令和 年度 介護テクノロジー定着支援事業補助金 所要額調書（総表）（ICT）							
							法人名
事業所 No.	介護保険事業者番号	事業所名	導入事業所所在地	サービス種別	過年度の補助金交付額	職員数	補助申請額
1	120000000000	特別養護老人ホーム△△△	千葉県〇〇市△△1-1-1	510_介護老人福祉施設		31人以上	760,000

④個票の**オレンジ色**に色付けされたセルだけを記入してください。

令和6年度 千葉県介護テクノロジー定着支援事業補助金 所要額調書 (パッケージ型総表)

法人名

事業所 No.	介護保険事業所番号	事業所名	導入事業所所在地	サービス種別	過去の交付有無	過年度の補助金 交付額	利用定員	職員数	台数	介護ロボット 補助申請額	ICT 補助申請額	補助申請額 合計
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
法人合計												

令和6年度千葉県介護テクノロジー定着支援事業費補助金所要額調書（パッケージ個票1）

事業所 No	A.介護保険事業所番号	B.導入事業所名	C.導入事業所所在地 (千葉県以降を記載)	D.サービス種別 (リストから選択)	E.過年度申請の有無	F-1.利用定員	職員数 (リストから選択)	F-2.補助上限台数	G.補助上限額
1								0	7,400,000

事業所ごとにオレンジに色付けされたセルについて記入してください。

※ 事業所Noには総表の事業所Noとリンクさせること。

(1) 介護ロボット

No.	H.ロボットの製品名	I.ロボットの種別 (リストから選択)	J.1機器（一式）あたりの 対象経費（税抜き）	K.J（千円未満 切捨て） ※（注1）	L.1機器（一式）あたりの 補助限度額 ※（注2）	M.1機器（一式）あたりの 補助基本額 (L又はMのいずれか低い額)	N.台数 ※（注3）	O.補助所要額 (M×N)	
1-1				0		0		0	
1-2				0		0		0	
1-3				0		0		0	
1-4				0		0		0	
1-5				0		0		0	O.補助申請額 (上限額と比較)
合計							0	0	0

(注) 1 K欄に千円未満の端数が生じた場合は切り捨てること。  
 2 L欄は、「移乗介護」及び「入浴支援」については1,000,000円、それ以外は300,000円とする。  
 3 H欄の合計は、見守り機器の導入に伴う通信環境整備を台数にカウントしない。  
 4 「見守り機器の導入に伴う通信環境整備」の申請については、見守りロボットと併せて申請する場合にのみ可能とする。

1.上限台数チェック ※県記載欄	2.調整額 ※県記載欄	3.調整後補助申請額 ※県記載欄
OK		

(2) ICT機器 ※見守り機器導入に伴う通信環境整備はこちらで入力

	導入する機器名等			補助対象経費 (税抜) ※3	補助対象経費 合計A	過年度の補助交付額 ※1
	種類 リストから選択	製品名	台数 ※2			
1					0	※1 過年度申請有無でICT補助を受けたことがあると選択した事業所は過年度の補助交付額を記入してください。 ※2 種類で②タブレット、インカムを選択した場合は、台数を記入する。 ※3 見積もりの全体額から割引がある場合は任意の導入機器の補助対象経費から割引額を差し引いて記入する。
2						
3						
4						
5						
6						

補助率	補助基本額 A×補助率（千円未満切捨て）	基準額 C	差し引き基準額 ※3の金額があればCから差し引く D	所要額 BとDを比較して低い方の額 E	交付割合 F	申請額 E×F G
3/4	0			0	100%	0

令和6年度千葉県介護テクノロジー定着支援事業費補助金所要額調書（パッケージ個票2）

事業所 No	A.介護保険事業所番号	B.導入事業所名	C.導入事業所所在地 (千葉県以降を記載)	D.サービス種別 (リストから選択)	E.過年度申請の有無	F-1.利用定員	職員数 (リストから選択)	F-2.補助上限台数	G.補助上限額
2								0	7,400,000

事業所ごとにオレンジに色付けされたセルについて記入してください。

※ 事業所Noには総表の事業所Noとリンクさせること。

(1) 介護ロボット

No.	H.ロボットの製品名	I.ロボットの種別 (リストから選択)	J.1機器（一式）あたりの 対象経費（税抜き）	K.J（千円未満 切捨て） ※（注1）	L.1機器（一式）あたりの 補助限度額 ※（注2）	M.1機器（一式）あたりの 補助基本額 (L又はMのいずれか低い額)	N.台数 ※（注3）	O.補助所要額 (M×N)	
1-1				0		0		0	
1-2				0		0		0	
1-3				0		0		0	
1-4				0		0		0	
1-5				0		0		0	
								O.補助申請額 (上限額と比較)	
合計							0	0	0

- (注) 1 K欄に千円未満の端数が生じた場合は切り捨てること。  
 2 L欄は、「移乗介護」及び「入浴支援」については1,000,000円、それ以外は300,000円とする。  
 3 H欄の合計は、見守り機器の導入に伴う通信環境整備を台数にカウントしない。  
 4 「見守り機器の導入に伴う通信環境整備」の申請については、見守りロボットと併せて申請する場合にのみ可能とする。

1.上限台数チェック ※県記載欄	2.調整額 ※県記載欄	3.調整後補助申請額 ※県記載欄
OK		

(2) ICT機器 ※見守り機器導入に伴う通信環境整備はこちらで入力

	導入する機器名等			補助対象経費 (税抜) ※3	補助対象経費 合計A	過年度の補助交付額 ※1
	種類 リストから選択	製品名	台数 ※2			
1					0	※1 過年度申請有無でICT補助を受けたことがあると選択した事業所は過年度の補助交付額を記入してください。 ※2 種類で②タブレット、インカムを選択した場合は、台数を記入する。 ※3 見積もりの全体額から割引がある場合は任意の導入機器の補助対象経費から割引額を差し引いて記入する。
2						
3						
4						
5						
6						

補助率	補助基本額 A×補助率（千円未満切捨て）	基準額 C	差し引き基準額 ※3の金額があればCから差し引く D	所要額 BとDを比較して低い方の額 E	交付割合 F	申請額 E×F G
3/4	0			0	100%	0

令和6年度千葉県介護テクノロジー定着支援事業費補助金所要額調書（パッケージ個票3）

事業所 No	A.介護保険事業所番号	B.導入事業所名	C.導入事業所所在地 (千葉県以降を記載)	D.サービス種別 (リストから選択)	E.過年度申請の有無	F-1.利用定員	職員数 (リストから選択)	F-2.補助上限台数	G.補助上限額
3								0	7,400,000

事業所ごとに**オレンジに色付けされたセル**について記入してください。

※ 事業所Noには総表の事業所Noとリンクさせること。

(1) 介護ロボット

No.	H.ロボットの製品名	I.ロボットの種別 (リストから選択)	J.1機器（一式）あたりの 対象経費（税抜き）	K.J（千円未満 切捨て） ※（注1）	L.1機器（一式）あたりの 補助限度額 ※（注2）	M.1機器（一式）あたりの 補助基本額 (L又はMのいずれか低い額)	N.台数 ※（注3）	O.補助所要額 (M×N)	
1-1				0		0		0	
1-2				0		0		0	
1-3				0		0		0	
1-4				0		0		0	
1-5				0		0		0	
								O.補助申請額 (上限額と比較)	
合計							0	0	0

(注) 1 K欄に千円未満の端数が生じた場合は切り捨てること。  
 2 L欄は、「移乗介護」及び「入浴支援」については1,000,000円、それ以外は300,000円とする。  
 3 H欄の合計は、見守り機器の導入に伴う通信環境整備を台数にカウントしない。  
 4 「見守り機器の導入に伴う通信環境整備」の申請については、見守りロボットと併せて申請する場合にのみ可能とする。

1.上限台数チェック ※県記載欄	2.調整額 ※県記載欄	3.調整後補助申請額 ※県記載欄
OK		

（2）ICT機器 ※見守り機器導入に伴う通信環境整備はこちらで入力

	導入する機器名等			補助対象経費 (税抜) ※3	補助対象経費 合計A	過年度の補助交付額 ※1
	種類 リストから選択	製品名	台数 ※2			
1					0	※1 過年度申請有無でICT補助を受けたことがあると選択した事業所は過年度の補助交付額を記入してください。 ※2 種類で②タブレット、インカムを選択した場合は、台数を記入する。 ※3 見積もりの全体額から割引がある場合は任意の導入機器の補助対象経費から割引額を差し引いて記入する。
2						
3						
4						
5						
6						

補助率	補助基本額 A×補助率（千円未満切捨て）	基準額 C	差し引き基準額 ※3の金額があればCから差し引く D	所要額 BとDを比較して低い方の額 E	交付割合 F	申請額 E×F G
	B	C	D	E	F	G
3/4	0			0	100%	0



令和6年度千葉県介護テクノロジー定着支援事業費補助金所要額調書（パッケージ個票4）

事業所 No	A.介護保険事業所番号	B.導入事業所名	C.導入事業所所在地 (千葉県以降を記載)	D.サービス種別 (リストから選択)	E.過年度申請の有無	F-1.利用定員	職員数 (リストから選択)	F-2.補助上限台数	G.補助上限額
4								0	7,400,000

事業所ごとにオレンジに色付けされたセルについて記入してください。

※ 事業所Noには総表の事業所Noとリンクさせること。

(1) 介護ロボット

No.	H.ロボットの製品名	I.ロボットの種別 (リストから選択)	J.1機器（一式）あたりの 対象経費（税抜き）	K.J（千円未満 切捨て） ※（注1）	L.1機器（一式）あたりの 補助限度額 ※（注2）	M.1機器（一式）あたりの 補助基本額 (L又はMのいずれか低い額)	N.台数 ※（注3）	O.補助所要額 (M×N)	
1-1				0		0		0	
1-2				0		0		0	
1-3				0		0		0	
1-4				0		0		0	
1-5				0		0		0	O.補助申請額 (上限額と比較)
合計							0	0	0

(注) 1 K欄に千円未満の端数が生じた場合は切り捨てること。  
 2 L欄は、「移乗介護」及び「入浴支援」については1,000,000円、それ以外は300,000円とする。  
 3 H欄の合計は、見守り機器の導入に伴う通信環境整備を台数にカウントしない。  
 4 「見守り機器の導入に伴う通信環境整備」の申請については、見守りロボットと併せて申請する場合にのみ可能とする。

1.上限台数チェック ※県記載欄	2.調整額 ※県記載欄	3.調整後補助申請額 ※県記載欄
OK		

(2) ICT機器 ※見守り機器導入に伴う通信環境整備はこちらで入力

	導入する機器名等			補助対象経費 (税抜) ※3	補助対象経費 合計A	過年度の補助交付額 ※1
	種類 リストから選択	製品名	台数 ※2			
1					0	※1 過年度申請有無でICT補助を受けたことがあると選択した事業所は過年度の補助交付額を記入してください。 ※2 種類で②タブレット、インカムを選択した場合は、台数を記入する。 ※3 見積もりの全体額から割引がある場合は任意の導入機器の補助対象経費から割引額を差し引いて記入する。
2						
3						
4						
5						
6						

補助率	補助基本額 A×補助率（千円未満切捨て）	基準額 C	差し引き基準額 ※3の金額があればCから差し引く D	所要額 BとDを比較して低い方の額 E	交付割合 F	申請額 E×F G
3/4	0			0	100%	0

令和6年度千葉県介護テクノロジー定着支援事業費補助金所要額調書（パッケージ個票5）

事業所 No	A.介護保険事業所番号	B.導入事業所名	C.導入事業所所在地 (千葉県以降を記載)	D.サービス種別 (リストから選択)	E.過年度申請の有無	F-1.利用定員	職員数 (リストから選択)	F-2.補助上限台数	G.補助上限額
5								0	7,400,000

事業所ごとに**オレンジに色付けされたセル**について記入してください。

※ 事業所Noには総表の事業所Noとリンクさせること。

(1) 介護ロボット

No.	H.ロボットの製品名	I.ロボットの種別 (リストから選択)	J.1機器（一式）あたりの 対象経費（税抜き）	K.J（千円未満 切捨て） ※（注1）	L.1機器（一式）あたりの 補助限度額 ※（注2）	M.1機器（一式）あたりの 補助基本額 (L又はMのいずれか低い額)	N.台数 ※（注3）	O.補助所要額 (M×N)	
1-1				0		0		0	
1-2				0		0		0	
1-3				0		0		0	
1-4				0		0		0	
1-5				0		0		0	
								O.補助申請額 (上限額と比較)	
合計							0	0	0

(注) 1 K欄に千円未満の端数が生じた場合は切り捨てること。  
 2 L欄は、「移乗介護」及び「入浴支援」については1,000,000円、それ以外は300,000円とする。  
 3 H欄の合計は、見守り機器の導入に伴う通信環境整備を台数にカウントしない。  
 4 「見守り機器の導入に伴う通信環境整備」の申請については、見守りロボットと併せて申請する場合にのみ可能とする。

1.上限台数チェック ※県記載欄	2.調整額 ※県記載欄	3.調整後補助申請額 ※県記載欄
OK		

（2）ICT機器 ※見守り機器導入に伴う通信環境整備はこちらで入力

	導入する機器名等			補助対象経費 (税抜) ※3	補助対象経費 合計A	過年度の補助交付額 ※1
	種類 リストから選択	製品名	台数 ※2			
1					0	※1 過年度申請有無でICT補助を受けたことがあると選択した事業所は過年度の補助交付額を記入してください。 ※2 種類で②タブレット、インカムを選択した場合は、台数を記入する。 ※3 見積もりの全体額から割引がある場合は任意の導入機器の補助対象経費から割引額を差し引いて記入する。
2						
3						
4						
5						
6						

補助率	補助基本額 A×補助率（千円未満切捨て）	基準額 C	差し引き基準額 ※3の金額があればCから差し引く D	所要額 BとDを比較して低い方の額 E	交付割合 F	申請額 E×F G
3/4	0			0	100%	0

令和6年度千葉県介護テクノロジー定着支援事業費補助金所要額調書（パッケージ個票6）

事業所 No	A.介護保険事業所番号	B.導入事業所名	C.導入事業所所在地 (千葉県以降を記載)	D.サービス種別 (リストから選択)	E.過年度申請の有無	F-1.利用定員	職員数 (リストから選択)	F-2.補助上限台数	G.補助上限額
6								0	7,400,000

事業所ごとにオレンジに色付けされたセルについて記入してください。

※ 事業所Noには総表の事業所Noとリンクさせること。

(1) 介護ロボット

No.	H.ロボットの製品名	I.ロボットの種別 (リストから選択)	J.1機器（一式）あたりの 対象経費（税抜き）	K.J（千円未満 切捨て） ※（注1）	L.1機器（一式）あたりの 補助限度額 ※（注2）	M.1機器（一式）あたりの 補助基本額 (L又はMのいずれか低い額)	N.台数 ※（注3）	O.補助所要額 (M×N)	
1-1				0		0		0	
1-2				0		0		0	
1-3				0		0		0	
1-4				0		0		0	
1-5				0		0		0	
								O.補助申請額 (上限額と比較)	
合計							0	0	0

- (注) 1 K欄に千円未満の端数が生じた場合は切り捨てること。  
 2 L欄は、「移乗介護」及び「入浴支援」については1,000,000円、それ以外は300,000円とする。  
 3 H欄の合計は、見守り機器の導入に伴う通信環境整備を台数にカウントしない。  
 4 「見守り機器の導入に伴う通信環境整備」の申請については、見守りロボットと併せて申請する場合にのみ可能とする。

1.上限台数チェック ※県記載欄	2.調整額 ※県記載欄	3.調整後補助申請額 ※県記載欄
OK		

（2）ICT機器 ※見守り機器導入に伴う通信環境整備はこちらで入力

	導入する機器名等			補助対象経費 (税抜) ※3	補助対象経費 合計A	過年度の補助交付額 ※1
	種類 リストから選択	製品名	台数 ※2			
1					0	※1 過年度申請有無でICT補助を受けたことがあると選択した事業所は過年度の補助交付額を記入してください。 ※2 種類で②タブレット、インカムを選択した場合は、台数を記入する。 ※3 見積もりの全体額から割引がある場合は任意の導入機器の補助対象経費から割引額を差し引いて記入する。
2						
3						
4						
5						
6						

補助率	補助基本額 A×補助率（千円未満切捨て）	基準額 C	差し引き基準額 ※3の金額があればCから差し引く D	所要額 BとDを比較して低い方の額 E	交付割合 F	申請額 E×F G
3/4	0			0	100%	0

令和6年度千葉県介護テクノロジー定着支援事業費補助金所要額調書（パッケージ個票7）

事業所 No	A.介護保険事業所番号	B.導入事業所名	C.導入事業所所在地 (千葉県以降を記載)	D.サービス種別 (リストから選択)	E.過年度申請の有無	F-1.利用定員	職員数 (リストから選択)	F-2.補助上限台数	G.補助上限額
7								0	7,400,000

事業所ごとに**オレンジに色付けされたセル**について記入してください。

※ 事業所Noには総表の事業所Noとリンクさせること。

(1) 介護ロボット

No.	H.ロボットの製品名	I.ロボットの種別 (リストから選択)	J.1機器（一式）あたりの 対象経費（税抜き）	K.J（千円未満 切捨て） ※（注1）	L.1機器（一式）あたりの 補助限度額 ※（注2）	M.1機器（一式）あたりの 補助基本額 (L又はMのいずれか低い額)	N.台数 ※（注3）	O.補助所要額 (M×N)	
1-1				0		0		0	
1-2				0		0		0	
1-3				0		0		0	
1-4				0		0		0	
1-5				0		0		0	
								O.補助申請額 (上限額と比較)	
合計							0	0	0

(注) 1 K欄に千円未満の端数が生じた場合は切り捨てること。  
 2 L欄は、「移乗介護」及び「入浴支援」については1,000,000円、それ以外は300,000円とする。  
 3 H欄の合計は、見守り機器の導入に伴う通信環境整備を台数にカウントしない。  
 4 「見守り機器の導入に伴う通信環境整備」の申請については、見守りロボットと併せて申請する場合にのみ可能とする。

1.上限台数チェック ※県記載欄	2.調整額 ※県記載欄	3.調整後補助申請額 ※県記載欄
OK		

(2) ICT機器 ※見守り機器導入に伴う通信環境整備はこちらで入力

	導入する機器名等			補助対象経費 (税抜) ※3	補助対象経費 合計A	過年度の補助交付額 ※1
	種類 リストから選択	製品名	台数 ※2			
1					0	※1 過年度申請有無でICT補助を受けたことがあると選択した事業所は過年度の補助交付額を記入してください。 ※2 種類で②タブレット、インカムを選択した場合は、台数を記入する。 ※3 見積もりの全体額から割引がある場合は任意の導入機器の補助対象経費から割引額を差し引いて記入する。
2						
3						
4						
5						
6						

補助率	補助基本額 A×補助率（千円未満切捨て）	基準額 C	差し引き基準額 ※3の金額があればCから差し引く D	所要額 BとDを比較して低い方の額 E	交付割合 F	申請額 E×F G
	B	C	D	E	F	G
3/4	0			0	100%	0



令和6年度千葉県介護テクノロジー定着支援事業費補助金所要額調書（パッケージ個票8）

事業所 No	A.介護保険事業所番号	B.導入事業所名	C.導入事業所所在地 (千葉県以降を記載)	D.サービス種別 (リストから選択)	E.過年度申請の有無	F-1.利用定員	職員数 (リストから選択)	F-2.補助上限台数	G.補助上限額
8								0	7,400,000

事業所ごとに**オレンジに色付けされたセル**について記入してください。

※ 事業所Noには総表の事業所Noとリンクさせること。

(1) 介護ロボット

No.	H.ロボットの製品名	I.ロボットの種別 (リストから選択)	J.1機器（一式）あたりの 対象経費（税抜き）	K.J（千円未満 切捨て） ※（注1）	L.1機器（一式）あたりの 補助限度額 ※（注2）	M.1機器（一式）あたりの 補助基本額 (L又はMのいずれか低い額)	N.台数 ※（注3）	O.補助所要額 (M×N)	
1-1				0		0		0	
1-2				0		0		0	
1-3				0		0		0	
1-4				0		0		0	
1-5				0		0		0	
								O.補助申請額 (上限額と比較)	
合計							0	0	0

(注) 1 K欄に千円未満の端数が生じた場合は切り捨てること。  
 2 L欄は、「移乗介護」及び「入浴支援」については1,000,000円、それ以外は300,000円とする。  
 3 H欄の合計は、見守り機器の導入に伴う通信環境整備を台数にカウントしない。  
 4 「見守り機器の導入に伴う通信環境整備」の申請については、見守りロボットと併せて申請する場合にのみ可能とする。

1.上限台数チェック ※県記載欄	2.調整額 ※県記載欄	3.調整後補助申請額 ※県記載欄
OK		

(2) ICT機器 ※見守り機器導入に伴う通信環境整備はこちらで入力

	導入する機器名等			補助対象経費 (税抜) ※3	補助対象経費 合計A	過年度の補助交付額 ※1
	種類 リストから選択	製品名	台数 ※2			
1					0	※1 過年度申請有無でICT補助を受けたことがあると選択した事業所は過年度の補助交付額を記入してください。 ※2 種類で②タブレット、インカムを選択した場合は、台数を記入する。 ※3 見積もりの全体額から割引がある場合は任意の導入機器の補助対象経費から割引額を差し引いて記入する。
2						
3						
4						
5						
6						

補助率	補助基本額 A×補助率（千円未満切捨て）	基準額 C	差し引き基準額 ※3の金額があればCから差し引く D	所要額 BとDを比較して低い方の額 E	交付割合 F	申請額 E×F G
	B	C	D	E	F	G
3/4	0			0	100%	0

令和6年度千葉県介護テクノロジー定着支援事業費補助金所要額調書（パッケージ個票9）

事業所 No	A.介護保険事業所番号	B.導入事業所名	C.導入事業所所在地 (千葉県以降を記載)	D.サービス種別 (リストから選択)	E.過年度申請の有無	F-1.利用定員	職員数 (リストから選択)	F-2.補助上限台数	G.補助上限額
9								0	7,400,000

事業所ごとに**オレンジに色付けされたセル**について記入してください。

※ 事業所Noには総表の事業所Noとリンクさせること。

(1) 介護ロボット

No.	H.ロボットの製品名	I.ロボットの種別 (リストから選択)	J.1機器（一式）あたりの 対象経費（税抜き）	K.J（千円未満 切捨て） ※（注1）	L.1機器（一式）あたりの 補助限度額 ※（注2）	M.1機器（一式）あたりの 補助基本額 (L又はMのいずれか低い額)	N.台数 ※（注3）	O.補助所要額 (M×N)	
1-1				0		0		0	
1-2				0		0		0	
1-3				0		0		0	
1-4				0		0		0	
1-5				0		0		0	O.補助申請額 (上限額と比較)
合計							0	0	0

(注) 1 K欄に千円未満の端数が生じた場合は切り捨てること。  
 2 L欄は、「移乗介護」及び「入浴支援」については1,000,000円、それ以外は300,000円とする。  
 3 H欄の合計は、見守り機器の導入に伴う通信環境整備を台数にカウントしない。  
 4 「見守り機器の導入に伴う通信環境整備」の申請については、見守りロボットと併せて申請する場合にのみ可能とする。

1.上限台数チェック ※県記載欄	2.調整額 ※県記載欄	3.調整後補助申請額 ※県記載欄
OK		

(2) ICT機器 ※見守り機器導入に伴う通信環境整備はこちらで入力

	導入する機器名等			補助対象経費 (税抜) ※3	補助対象経費 合計A	過年度の補助交付額 ※1
	種類 リストから選択	製品名	台数 ※2			
1					0	※1 過年度申請有無でICT補助を受けたことがあると選択した事業所は過年度の補助交付額を記入してください。 ※2 種類で②タブレット、インカムを選択した場合は、台数を記入する。 ※3 見積もりの全体額から割引がある場合は任意の導入機器の補助対象経費から割引額を差し引いて記入する。
2						
3						
4						
5						
6						

補助率	補助基本額 A×補助率（千円未満切捨て）	基準額 C	差し引き基準額 ※3の金額があればCから差し引く D	所要額 BとDを比較して低い方の額 E	交付割合 F	申請額 E×F G
	B	C	D	E	F	G
3/4	0			0	100%	0

令和6年度千葉県介護テクノロジー定着支援事業費補助金所要額調書（パッケージ個票10）

事業所 No	A.介護保険事業所番号	B.導入事業所名	C.導入事業所所在地 (千葉県以降を記載)	D.サービス種別 (リストから選択)	E.過年度申請の有無	F-1.利用定員	職員数 (リストから選択)	F-2.補助上限台数	G.補助上限額
10								0	7,400,000

事業所ごとにオレンジに色付けされたセルについて記入してください。

※ 事業所Noには総表の事業所Noとリンクさせること。

(1) 介護ロボット

No.	H.ロボットの製品名	I.ロボットの種別 (リストから選択)	J.1機器（一式）あたりの 対象経費（税抜き）	K.J（千円未満 切捨て） ※（注1）	L.1機器（一式）あたりの 補助限度額 ※（注2）	M.1機器（一式）あたりの 補助基本額 (L又はMのいずれか低い額)	N.台数 ※（注3）	O.補助所要額 (M×N)	
1-1				0		0		0	
1-2				0		0		0	
1-3				0		0		0	
1-4				0		0		0	
1-5				0		0		0	
								O.補助申請額 (上限額と比較)	
合計							0	0	0

(注) 1 K欄に千円未満の端数が生じた場合は切り捨てること。  
 2 L欄は、「移乗介護」及び「入浴支援」については1,000,000円、それ以外は300,000円とする。  
 3 H欄の合計は、見守り機器の導入に伴う通信環境整備を台数にカウントしない。  
 4 「見守り機器の導入に伴う通信環境整備」の申請については、見守りロボットと併せて申請する場合にのみ可能とする。

1.上限台数チェック ※県記載欄	2.調整額 ※県記載欄	3.調整後補助申請額 ※県記載欄
OK		

(2) ICT機器 ※見守り機器導入に伴う通信環境整備はこちらで入力

	導入する機器名等			補助対象経費 (税抜) ※3	補助対象経費 合計A	過年度の補助交付額 ※1
	種類 リストから選択	製品名	台数 ※2			
1					0	※1 過年度申請有無でICT補助を受けたことがあると選択した事業所は過年度の補助交付額を記入してください。 ※2 種類で②タブレット、インカムを選択した場合は、台数を記入する。 ※3 見積もりの全体額から割引がある場合は任意の導入機器の補助対象経費から割引額を差し引いて記入する。
2						
3						
4						
5						
6						

補助率	補助基本額 A×補助率（千円未満切捨て）	基準額 C	差し引き基準額 ※3の金額があればCから差し引く D	所要額 BとDを比較して低い方の額 E	交付割合 F	申請額 E×F G
3/4	0			0	100%	0

事業所 No.	介護保険事業 者番号	事業所名	導入事業所所 在地	サービス種別	過年度の補助 金交付額	職員数	補助率	補助基本額 A×補助率（千円 未満切捨て）	基準額	差し引き基準額 ※3の金額があれ ばCから差し引く	所要額 BとDを比較して 低い方の額	交付割合	申請額 E×F
								B	C	D	E	F	G
1	0	0	0	0	0	0	3/4	0	0	0	0	100%	0
2	0	0	0	0	0	0	3/4	0	0	0	0	100%	0
3	0	0	0	0	0	0	3/4	0	0	0	0	100%	0
4	0	0	0	0	0	0	3/4	0	0	0	0	100%	0
5	0	0	0	0	0	0	3/4	0	0	0	0	100%	0
6	0	0	0	0	0	0	3/4	0	0	0	0	100%	0
7	0	0	0	0	0	0	3/4	0	0	0	0	100%	0
8	0	0	0	0	0	0	3/4	0	0	0	0	100%	0
9	0	0	0	0	0	0	3/4	0	0	0	0	100%	0
10	0	0	0	0	0	0	3/4	0	0	0	0	100%	0





